

川の怖し、大切し

五霞西小学校

六年

篠崎 公孝

ぼくは、ユ ル スで水による被害を聞くことがあります。川の水が増水し、水があふれて家をこわすなどの被害です。約2年前にも近くの常総市などで鬼怒川の決壊がありました。ぼくの家は近くに、利根川があります。いつ氾濫するかわりません。常に緊張感を持ちながら生活することが大切だと思います。最近では、色々な工夫をして川を氾濫しないようにしていきいます。そのようなことが大切だと思いきした。そして安全にくらしたいなと思いきした。

次に川は生活に欠かせない大切なものです。川の水が浄水場にいきます。そしてきれいなります。そして、水道水となり家庭の水道から出てきます。そして、色々なことに使われます。ぼくたちも食べる魚も川にいるものもあります。そして、川の水が汚れると魚も死んでしまいます。魚は、住みやすい環境でないと死んでしまいます。

ります。川の環境を整えることで魚も死ぬ
ことか少なくなります。

最後に川には、楽しいところがたくさんあ
ります。魚つり、飛び石などがあります。魚
つりは、家族みんなで行ってみたいしてもい
いと思います。飛び石も家族みんなで競い合
て家族の絆を深めるのもいいと思います。中
年に楽しく遊べたらいいと思います。